Aterm® WR7610HV

お使いになる前に

うまく接続できないなど、お困りのときのための

トラブルシューティング

も記載しています。（→本書10ページ～）

ND-23386(J)-01

はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。
本商品をご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

●インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入及び情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

本製品は、輸出貿易管理令別表第9-07項に定める輸出規制品に該当する場合がありますので日本国外に持ち出す際には日本国政府の輸出許可等必要な手続きをお取りください。

許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、別紙に示すお問い合わせ先にご相談ください。

●ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載·無断複写することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り·記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電等の外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●廃棄方法について

この商品を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。
詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

目次

はじめに ……………………………………………………1
目次 ……………………………………………………2
安全にお使いいただくために必ずお読みください ……………………3
トラブルシューティング ………………………………………10
設置に関するトラブル ……………………………………10
無線LANに関するトラブル ………………………………25
ご利用開始後のトラブル …………………………………29
パソコンのネットワークを設定する ……………………31
本商品とパソコンの接続を確認する（IPアドレスの確認）……37
JavaScript® の設定を確認する ……………………………40
本商品を初期化する ………………………………………44
確認シート ……………………………………………………46
お問い合わせ …………………………………………………50
お問い合わせについて ……………………………………50
本商品の輸送時のお取扱いについて ……………………50

- Aterm® は、日本電気株式会社の登録商標です。
- Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
- Windows® 2000 Professionalは、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。
- Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
- Windows® 98SEは、Microsoft® Windows® 98 operating system Second Editionの略です。
- Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Mac、Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- Netscape® は、米国Netscape Communications Corporationの登録商標です。
- JavaScript® は、米国Sun Microsystems. Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

⚠ 警　告　：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注　意　：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

STOP お願い　：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

⚠ 警　告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差込口が２つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品の電源プラグは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- 電源プラグにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品の電源プラグは日本国内用AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 警　告

● 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。

● 感電防止のため、アース線の接続は必ず本商品の電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

こんなときは

● 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の電源プラグをコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

● 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源プラグをコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。

● 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品の電源プラグをコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

● 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の電源プラグをコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 警　告

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

その他のご注意事項

- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
  人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

⚠注　意

設置場所

- 本商品は温度0～40℃、湿度10～90%の結露しない環境でご使用ください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
  また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
  ・横向きに寝かせる
  ・収納棚や本棚などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  ・じゅうたんや布団の上に置く
  ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。必ず添付の縦置きスタンドを使用して縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 本商品と電話機を接続する回線ケーブルは絶対に屋外を通さないでください。雷などによる障害の原因となります。

⚠ 注　意

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグをもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に１回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 「つなぎかたガイド」（別紙）に従って接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような所への設置は避けてください。
  - ・振動が多い場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
  - ・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 電気製品・ＡＶ ・ＯＡ 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、パソコンから取り外してください。故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

お願い

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

IP 電話に関するご注意

- ご使用になる電話機は端末審査協会適合マーク「Ⓣ」または「〶」がついているものをご使用ください。
  本商品の電話機ポートは擬似的にアナログ電話回線と同等の環境を作っています。実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によっては使用できない場合があります。また、本商品の電話機ポートには電話機のブランチ接続はできません。

その他のご注意

- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本商品を取り外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。重要なデータは元データと照合してください。

トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。
該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化し(☛P44)、初めから設定し直してみてください。
ただし、初期化を行うと本商品のすべての設定が消去されますのでご注意ください。なお、初期化を行う前に、現在の設定内容を保存しておくことができます。
(→クイック設定Webの［メンテナンス］－［設定値の保存&復元］にて保存できます。)

・設置に関するトラブル ☛ 下記
・無線LANに関するトラブル ☛P25
・ご利用開始後のトラブル ☛P29
・パソコンのネットワークを設定する ☛P31
・本商品とパソコンの接続を確認する ☛P37
・ JavaScript® の設定を確認する ☛P40
・本商品を初期化する ☛P44

設置に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのかをご確認のうえ、トラブルに対する原因と対策をご覧ください。

本商品前面のPOWERランプは緑点灯していますか？ →いいえ(a参照 ☛P11)

↓はい

本商品背面のブロードバンド接続ポート状態表示LEDは緑点灯していますか？ →いいえ(b参照 ☛P11)

↓はい

パソコンにIPアドレスが設定されていますか？
(確認方法は、P37を参照してください) →いいえ(c参照 ☛P12)

↓はい

＜PPPoEモードの場合＞
設定後、本商品前面のPPPランプが緑点灯(または橙点灯)していますか？
※ローカルルータモードの場合は、PPPランプは点灯しません。 →いいえ(d参照 ☛P13)

＜ローカルルータモードの場合＞
WAN側IPアドレスが正しく表示されていますか？
(クイック設定Webの［情報］－［現在の状態］－［WAN側状態］でWAN側IPアドレスが表示されていますか？) →いいえ(e参照 ☛P14)

↓はい

インターネットに接続できましたか？ →いいえ(f参照 ☛P15)

↓はい

本商品前面のVoIPランプは緑点灯していますか？ →いいえ(g参照 ☛P20)

↓はい

IP電話は使えますか？ →いいえ(h参照 ☛P21)

a.本商品前面のPOWERランプが緑点灯しない

現　象	原因と対策
POWERランプが緑点灯しない	電源が入っていません。 ●電源コードが外れている。 →電源コードを電源コンセントに差し込んでください。 ●電源コードがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている。 →電源はパソコンの電源などに連動したコンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると本商品に供給されている電源も切れてしまいます。 ●電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源コードをコンセントから外して、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご相談ください。 ●本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。

b.本商品背面のブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑点灯しない

現　象	原因と対策
ブロードバンド接続ポートの状態表示LEDが緑点灯しない	●ブロードバンドモデム/回線終端装置の電源が入っていない。 →ブロードバンドモデム/回線終端装置の電源を入れて、正しく回線のLINKが確立できていることを確認してください。 ●ETHERNETケーブルが本商品とブロードバンドモデム／回線終端装置の両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。

c.パソコンに IP アドレスが設定されていない

現　象	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.0.XXX」に設定されていない	●パソコンのネットワークの設定で「IP アドレスを自動に取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。(☛P31) パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 a. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れる 起動後、b の手順で再度パソコンのアドレスを確認する b. 次の手順で IP アドレスを取り直す **＜ Windows® XP の場合＞** ①［スタート］－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックする ②「ipconfig /renew」と入力して、[Enter] キーを押す ③IP アドレス（IP Address）が「192.168.0.XXX」になることを確認する **＜ Windows® 2000 Professional の場合＞** ①［スタート］－［プログラム］－［コマンドプロンプト］をクリックする ②「ipconfig /renew」と入力して［Enter］キーを押す ③IP アドレス（IP Address）が「192.168.0.XXX」になることを確認する **＜ Windows® Me/98SE/98 の場合＞** ①［スタート］－［ファイル名を指定して実行］をクリックする ②「winipcfg」と入力して［OK］をクリックする ③Ethernet アダプタ情報のプルダウンウィンドウから、使用している Ethernet アダプタ名を選択する ④［解放］をクリックして、IP アドレスが「0.0.0.0」になっていることを確認する 「IP アドレスはすでに解放しています」と表示されたときは［OK］をクリックする ⑤［書き換え］をクリックして、IP アドレスが「192.168.0.XXX」になることを確認する

d.PPPoE モードで本商品前面の PPP ランプが緑点灯（または橙点灯）しない

現　象	原因と対策
PPP ランプが消灯している	●パソコンから WWW ブラウザ等でインターネットにアクセスしてください。 PPPoE モードの場合、インターネットへ通信が開始された時点で PPP ランプが点滅し、しばらくして点灯に変わります。 ●契約内容を確認のうえ、プロバイダへお問い合わせください。
PPP ランプが速い緑点滅をしている	●ブロードバンドモデム/回線終端装置の WAN 側が接続されていることを確認してください。ADSL モデムをご使用の場合、ADSL リンクが確立していることを確認してください。 NEC 製の ADSL モデムをご使用の場合はモデム前面の LINE ランプ（または ADSL ランプ）が点灯します。LINE ランプ（または ADSL ランプ）が点滅している場合は ADSL モデムの取扱説明書を参照して対処してください。 対処後、パソコンから WWW ブラウザ等でインターネットにアクセスしてください。 PPPoE モードの場合、インターネットへ通信が開始された時点で PPP ランプが点滅し、しばらくして点灯に変わります。
PPP ランプが遅い緑点滅、速い緑点滅を繰り返している	●接続ユーザー名、接続パスワードが間違っている。本商品を初期化し（☛P44）、「つなぎかたガイド」（別紙）を参照して再度接続設定し直してください。 その際、WWW ブラウザでの設定画面が表示されない場合は i（☛P22）を、またクイック設定 Web の操作ができない場合は j（☛P24）を参照してください。 →一般的に下記が区別されますのでご注意ください。 接続ユーザー名（ログイン名）：半角、全角 パスワード：半角、全角、大文字、小文字 また、接続ユーザー名@XXXX.ne.jp と入力するのが一般的です。 ※接続ユーザー名、接続パスワードについてはご契約のプロバイダへお問い合わせください。

e.WAN 側 IP アドレスが正しく表示されない

現　象	原因と対策
クイック設定 Web の状態表示で WAN 側 IP アドレスが表示されない	●クイック設定 Web が起動しない（WWW ブラウザでの設定画面が表示されない）場合は i（☛P22）を、クイック設定 Web の操作ができない場合は j（☛P24）を参照してください。 ●ETHERNET ケーブルが本商品とブロードバンドモデム／回線終端装置の両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ●ブロードバンドモデム/回線終端装置が WAN 側に接続されていることを確認してください。 ADSL モデムをご使用の場合、ADSL リンクが確立していることを確認してください。 ●ブロードバンドモデム/回線終端装置の電源が入っているか確認してください。 ●接続事業者から指定された IP アドレス情報が正しく設定されているか確認してください。 →クイック設定 Web の「基本設定」－「接続先設定」 ●ブロードバンドモデム/回線終端装置の設定が合っているか確認してください。動作モードが PPPoE ブリッジモードの場合は WARPSTAR の動作モードは PPPoE モードでご使用ください。 ●他のブロードバンドルータやパソコンに接続していたブロードバンドモデム/回線終端装置を本商品に接続し直して通信しようとしている場合、ブロードバンドモデム/回線終端装置の機種によっては、過去に接続したルータやパソコンの MAC アドレスと本商品の MAC アドレスが一致しないと通信できない場合があります。この場合は、ブロードバンドモデム/回線終端装置の電源をいったん切って、20 ～ 30 分後に電源を入れ直すことで回避できる場合があります。 ●本商品 WAN 側の IP アドレスが正しく取得できないことがありますので、クイック設定 Web の［情報］－［現在の状態］で［IP 解放］をクリックしてから［IP 取得］をクリックして IP アドレスを更新してください。 ●CATV 接続事業者によってはドメイン名やホスト名を本商品に入力しないと接続できない場合があります。 接続事業者に確認してクイック設定 Web の［接続先設定］からドメイン名やホスト名を入力してください。 ●CATV 接続事業者によってはゲートウェイやネームサーバを本商品に入力しないと接続できない場合があります。 接続事業者に確認してクイック設定 Web の［接続先設定］からゲートウェイやネームサーバを入力してください。 ●CATV 接続事業者によっては本商品の MAC アドレスを申請する必要があります。 本商品の MAC アドレスを申請してください。

f.インターネットに接続できない

● ADSL 接続に関するトラブル

現　象	原因と対策
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてくる	●WWW ブラウザやメールソフトの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 →パソコンの「インターネットのプロパティ」の［接続］で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。（☛P31「パソコンのネットワークを設定する」）
インターネット接続中に回線が切断される	●PPPoE モードで接続モードを要求時接続に設定している場合、無通信状態が一定時間続くと自動切断される場合があります。 自動切断の設定はクイック設定 Web の［接続先設定］の［接続先の切断］で設定できます。 ※なお、自動切断を設定した場合、回線が切断されたときには IP 電話はご利用になれません。
外付けルータタイプ ADSL モデムを接続して ADSL 接続できない	PPPoE をご利用の場合、ルータタイプの ADSL モデムをご利用になっているお客様は、必ず、ADSL モデムを「ブリッジモード」に変更してください。 ルータモードのままでは、IP 電話はご利用いただけません。 各モデムメーカに「ブリッジモードへの変更方法」を直接お問い合わせください。 IP 電話をご利用にならない場合は、以下の対処を参照してください。 ●WAN 側 IP アドレスが正しく設定されていない場合、ブロードバンド接続できません。 →クイック設定 Web の「情報」の「現在の状態」で「WAN 側 IP アドレス」を確認してください。 IP アドレスが表示されていない場合は、［IP 取得］ボタンを選択し、IP アドレスが正しく表示されていることをご確認ください。［IP 取得］でも IP アドレスが表示されない場合は、ADSL モデムがエラー表示していないか、または本商品背面のブロードバンド接続ポート状態表示 LED が緑点灯しているか確認してください。 ●外付けルータタイプ ADSL モデムの接続設定ができていない。 ADSL モデムが本商品と同じ IP アドレス 192.168.0.1 になっている可能性があります。 →次の手順で、IP アドレスが同じか確認したあとで、LAN 側の IP アドレスを変更します。 (1) IP アドレスを確認します。 WAN 側：クイック設定 Web の「情報」の「現在の状態」で「WAN 側 IP アドレス」が空欄になっている (2) IP アドレスを変更します。 クイック設定 Web の「詳細設定」の「LAN 側設定」で「IP アドレス」を"192.168.2.1" など下から 2 桁目を変更して、［OK］ボタンをクリックします。 パソコンを再起動します。

現　象	原因と対策
外付けルータタイプ ADSL モデムを接続して ADSL 接続できない (つづき)	●次の手順で本商品を HUB モードに設定して接続できるか確認してください。 ※ HUB モードに設定した場合、IP 電話はご利用になれません。 ①本商品の電源を切る ②ディップスイッチの 2 を ON にする ③本商品の電源を入れる ④本商品のブロードバンド接続ポートと ADSL モデムを接続しているケーブルを外す ⑤本商品の ETHERNET ポートと ADSL モデムを接続する これでも ADSL 接続ができない場合は、ADSL モデムのサポート窓口に ADSL モデムの設定をお問い合わせください。
ADSL（PPPoE）接続できない	●ユーザー ID とパスワードが間違っている。 → ADSL インターネット接続のユーザー ID は、「*******@biglobe.ne.jp」のように @ 以下のプロバイダのアドレスまですべて入力するのが一般的です。プロバイダからのユーザー ID とパスワードを再確認して正しく設定してください。 ●本商品の動作モードは正しいですか。 →外付け ADSL モデムに接続して使用する場合、お使いの ADSL モデムによって本商品の動作モードが異なります。あらかじめ ADSL モデムのタイプを確認してください。 ● ADSL モデムに添付されていた PPPoE 接続専用ソフトを、パソコンに入れたまま使用していませんか。または、Windows® XP の PPPoE 機能を使用していませんか。 → PPPoE の外付けブロードバンドモデムを使用するとき、ブロードバンドモデムに付属の PPPoE 接続専用ソフトでは、パソコンを同時に 1 台しかインターネットに接続できません。複数台のパソコンを接続する場合はブロードバンドモデムに付属の PPPoE 接続専用ソフトは使用しないでください。インターネット接続の設定は本商品のクイック設定 Web で設定をしてください。(☛「つなぎかたガイド」(別紙) 参照) ●フレッツ・ADSL 接続後、電源の ON/OFF などで、異常終了した場合、本商品の再起動において、一定時間（最大で 5 分間程度）接続できない場合があります。一定時間経過後再接続してください。
ADSL（PPPoE）接続に成功してもホームページが開けない	● IP アドレス、DNS ネームサーバアドレスが間違っている。 →自動取得できないプロバイダの場合、プロバイダから指定された IP アドレスや DNS ネームサーバアドレスを接続先の設定画面で入力してください。

（次ページに続く）

現　象	原因と対策
HUB モードで使用しているが、インターネット接続できない	●ADSL モデムをブロードバンド接続ポートに接続していませんか。 HUB モードではブロードバンド接続ポートは使用できません。 ※なお、HUB モードに設定した場合、IP 電話はご利用になれません。

● **CATV 接続に関するトラブル**

現　象	原因と対策
CATV インターネット接続に失敗する	●回線側の IP アドレスが取得できていない。 →クイック設定 Web の「情報」の「現在の状態」で「WAN 側 IP アドレス」を確認してください。正しく IP が取得できていない場合は、いったん「IP 解放」をクリックしてから「IP 取得」をクリックして IP アドレスを正しく更新してください。 ●他のブロードバンドルータやパソコンに接続していた CATV ケーブルモデムを本商品に接続し直して通信しようとしている。 →CATV ケーブルモデムの機種によっては、過去に接続したルータやパソコンの MAC アドレスを記憶して、この MAC アドレスが一致しないと通信できない場合があります。この場合は、CATV ケーブルモデムの電源をいったん切って、20 分ほど待ってから電源を入れ直すことで回避できる場合があります。 ●CATV 接続事業者によっては、本商品の MAC アドレスを申請する必要があります。本商品の MAC アドレスを申請してください。
CATV インターネット接続に成功してもホームページが開けない	●ドメイン名、ホスト名が指定されていない。 →CATV 事業者によってはドメイン名やホスト名を入力しないと接続できない場合があります。事業者に確認して「クイック設定 Web」の［基本設定］－［接続先設定］でドメイン名やホスト名を入力してください。 ●ゲートウェイ、DNS ネームサーバが指定されていない。 →CATV 事業者によってはゲートウェイや DNS ネームサーバを入力しないと接続できない場合があります。事業者に確認して「クイック設定 Web」の［基本設定］－［接続先設定］からゲートウェイやネームサーバを入力してください。

<table>
<tr><th>現　象</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>WAN側IPアドレスが取得できない

しばらくすると回線が切断され、WAN側IPアドレスが、「0.0.0.0」になってしまう</td><td>●ブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑点灯しているか確認してください。
●WAN側IPアドレスが正しく設定されていない場合、ブロードバンド接続がエラー終了します。
→クイック設定Webの「情報」の「現在の状態」で「WAN側状態」のIPアドレスをご確認ください。
IPアドレスが表示されていない場合は、[IP取得］ボタンを選択し、IPアドレスが正しく表示されていることをご確認ください。
［IP取得］でもIPアドレスが表示されない場合は、CATVケーブルモデムがエラー表示していないか、または本商品背面のブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑点灯しているか確認してください。
→CATV接続事業者によっては、ルータからのIPアドレス取得の要求があるとIPアドレスがクリアされてしまう場合があります。
クイック設定Webで設定した接続先の場合は、「接続先設定」で「IPアドレスの自動取得」の「要求する」のチェックを外します。
●CATVケーブルモデムが本商品と同じIPアドレス192.168.0.1になっている可能性があります。
→次の手順で、IPアドレスが同じか確認したあとで、LAN側のIPアドレスを変更します。
（1）IPアドレスを確認します。
WAN側：クイック設定Webの「情報」－「現在の状態」の「WAN側状態」のIPアドレスが空欄になっている
（2）IPアドレスを変更します。
クイック設定Webの「詳細設定」の「LAN側設定」で「IPアドレス」を"192.168.2.1"など下から2桁目を変更して、[OK]ボタンをクリックします。
パソコンを再起動します。</td></tr>
</table>

● **FTTH 接続に関するトラブル**

現　象	原因と対策
FTTH 回線終端装置を接続しているとき、ブロードバンド接続ポート状態表示 LED が点灯しない	● FTTH 回線終端装置の電源が入っていない。 → FTTH 回線終端装置の電源を入れて、正しく回線のリンクが確立できていることを確認してください。 また、ETHERNET ケーブルが　本商品のブロードバンド接続ポートと FTTH 回線終端装置の両方に「カチッ」と音がするまで差し込み、ケーブルを軽くひいてロックがかかっていることを確認してください。 ただしケーブルによっては、あまり強く差し込んだり強く引っ張ると、接触不良や断線の原因になる場合がありますので、ご注意ください。 ●本商品の電源が入っていない。 →本商品の電源を入れてください。
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてくる	● WWW ブラウザやメールソフトの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 →パソコンの「インターネットのプロパティ」の［接続］で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。（☛P31「パソコンのネットワークを設定する」）
FTTH（PPPoE）接続できない	●ユーザー ID とパスワードが間違っている。 →インターネット接続のユーザー ID は、「*******@biglobe.ne.jp」のように @ 以下のプロバイダのアドレスまですべて入力するのが一般的です。プロバイダからのユーザー ID とパスワードを再確認して正しく設定してください。 ●本商品の動作モードは正しいか。 → FTTH 接続サービスの接続形態によって本商品の動作モードが異なります。あらかじめ FTTH 接続サービスの接続形態を確認してください。 ● FTTH 回線終端装置などに添付されていた PPPoE 接続専用ソフトを、パソコンに入れたまま使用していませんか。または、Windows® XP の PPPoE 機能を使用していませんか。 → PPPoE の FTTH 回線終端装置を使用するとき、FTTH 回線終端装置などに付属の PPPoE 接続専用ソフトでは、パソコンを同時に 1 台しかインターネットに接続できません。複数台のパソコンを接続する場合は FTTH 回線終端装置などに付属の PPPoE 接続専用ソフトは使用しないでください。インターネット接続の設定は本商品のクイック設定 Web で設定をしてください。（☛「つなぎかたガイド」（別紙）参照） ●インターネット接続後、電源の ON/OFF などで、異常終了した場合、本商品の再起動において、一定時間（最大で 5 分間程度）接続できない場合があります。一定時間経過後再接続してください。

現　象	原因と対策
FTTH（PPPoE）接続に成功してもホームページが開けない	●IPアドレス、DNSネームサーバアドレスが間違っている。 →自動取得できないプロバイダの場合、プロバイダから指定されたIPアドレスやDNSネームサーバアドレスを接続先の設定画面で入力してください。
インターネット接続中に回線が切断される	●PPPoEモードで接続モードを要求時接続に設定している場合、無通信状態が一定時間続くと自動切断される場合があります。 自動切断の設定はクイック設定Webの［接続先設定］の［接続先の切断］で設定できます。 ※なお、自動切断を設定した場合、回線が切断されたときにはIP電話はご利用になれません。

g.本商品前面のVoIPランプが緑点灯しない

現　象	原因と対策
電話機を利用していない状態で 消灯している	●IP電話の登録がされていません。 →「つなぎかたガイド」（別紙）を参照してIP電話の設定を行ってください。 なお、PPPoEモードでPPPランプが緑点灯していない場合はd（☛P13）をご参照ください。
電話機を利用していない状態で 赤点灯している	●IP電話の使用制限が発生しています。 →本商品を設定直後、赤点灯した場合は、「つなぎかたガイド」（別紙）にあるIP電話についての記載を確認してください。 なお、IP電話利用開始後に赤点灯した場合は、プロバイダにお問い合わせください。
電話機を利用していない状態で 橙点灯している	●IP電話の使用制限が発生しています。 ・クイック設定Webで「IP電話利用停止」が設定されている場合は、クイック設定Webの「情報」－「電話の状態と状態の変更」で「IP電話利用開始」をクリックしてください。（なお、機種によっては、上記の設定項目がない場合があります。） ・クイック設定Webで「IP電話利用停止」が設定されていない場合（またはその設定項目がない場合）は、契約内容をご確認のうえ、プロバイダにお問い合わせください。
電話機を利用していない状態で 赤点滅している	●IP電話が利用できません。 契約内容をご確認のうえ、プロバイダにお問い合わせください。

➡ご契約のプロバイダへお問い合わせください。

h.IP 電話が使えない

現　象	原因と対策
IP 電話が使えない	●本商品背面のブロードバンド接続ポートとブロードバンドモデム / 回線終端装置が ETHERNET ケーブルで接続されていることを確認してください。詳細は、添付の「つなぎかたガイド」（別紙）をご覧ください。 ●ブロードバンドモデム/回線終端装置がルータモードになっている。 →PPPoE をご利用の場合、ルータタイプのブロードバンドモデム/回線終端装置をご利用になっているお客様は、必ず、ブロードバンドモデム/回線終端装置を「ブリッジモード」に変更してください。 ルータモードのままでは、IP 電話はご利用いただけません。 各装置メーカに「ブリッジモードへの変更方法」を直接お問い合わせください。 ●市外局番が変更になった。 →クイック設定 Web の「電話設定」−「電話基本設定」−「拡張設定」で市外局番の設定変更を行ってください。
ファクス通信ができない	ファクス通信に必要な帯域が取れていません。 →加入電話（NTT 等）をご契約の場合は、加入電話回線（NTT 等）で発信し、使用してください。 操作方法については、「IP 電話使いかたガイド」（別冊）または IP 電話接続事業者（プロバイダ等）より案内される資料（「IP 電話ご利用ガイド」など）を参照してください。
加入電話（NTT 等）を契約しているのに、加入電話（NTT 等）で電話がかけられない	●電話回線モードの設定が正しくない場合があります。 →本商品では、電源を入れたときに回線種別を自動認識（初期値）しますので、必ず回線を先に接続してから、電源を入れてください。

ご契約のプロバイダもしくはブロードバンドモデムメーカへお問い合わせください。

i.WWW ブラウザで設定画面が表示されない（クイック設定 Web が起動しない）

現　象	原因と対策
WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない	●代わりに IP アドレスを入れても表示できます。本商品の IP アドレスが工場出荷時の場合は「http://192.168.0.1/」です。 IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。 ●お使いのパソコンにプロキシの設定をしていませんか。 →プロキシの設定をしている場合、受付が拒否されます。 Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 ①［ツール］－［インターネットオプション］－［接続］－［LAN の設定］の順にクリックする ②［プロキシサーバーを使用する］の［詳細設定］をクリックして、例外に「web.setup」を入れる ●お使いのパソコンにファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトがインストールされている場合に、（パソコンによっては、あらかじめインストールされている場合があります。）本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求される	●WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求されます。 →ユーザー名には、［admin］を入力してください。パスワードには、WWW ブラウザで本商品に一番最初にアクセスした際に、登録したパスワードを入力してください。

（次ページに続く）

現　象	原因と対策
クイック設定 Web が開かない	● JavaScript® を無効に設定している。 → WWW ブラウザの設定で JavaScript® を有効に設定してください。（☛ P40「JavaScript® の設定を確認する」）
	● 複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割りつけたパソコンから本商品を設定する際は「http://web.setup/」と入力してもクイック設定 Web 画面は開きません。 → WWW ブラウザのアドレスに、接続事業者またはプロバイダから割りあてられた本商品のグローバル IP アドレス（例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。
	● ETHERNET ポートにパソコンを接続している場合は、IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。 → パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してみてください。（☛P31）

j.クイック設定 Web の操作ができない

現　象	原因と対策
管理者パスワードを忘れてしまった	●本商品を工場出荷状態に初期化してください。（☛P45「ディップスイッチで初期化する」） →この場合、設定した値はすべて初期値に戻ってしまいます。 ただし、クイック設定 Web の［メンテナンス］－［設定値の保存＆復元］で以前の設定値をファイルに保存してあると簡単に復旧させることができます。設定変更する場合は設定値を保存しておくことをお勧めします。保存方法については、「機能詳細ガイド」を参照してください。（「機能詳細ガイド」は「つなぎかたガイド」（別紙）に記載の URL からご覧ください。）
本商品のバージョンを確認したい	クイック設定 Web で確認することができます。「情報」の「現在の状態」の「ファームウェアバージョン」で確認します。
バージョンアップに失敗して、本商品の POWER ランプが赤点滅している	●フラッシュ ROM に書かれているプログラム（ファームウェア）が消えています。 →別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
［設定］ボタンを押しても、状態が反映されない	●［登録］ボタンを押していない。 →各設定項目において、［設定］ボタンを押しても状態は反映されません。 左側フレーム内の［登録］ボタンを押し、本商品を再起動する必要があります。
［登録］ボタンを押した後に、「ページを表示できません」と表示される	●本商品が再起動しているためです。 →［登録］ボタンを押すと、本商品が再起動するため、「ページが表示できません」と表示されますが、異常ではありません。WWW ブラウザを終了し、再度、WWW ブラウザを起動してください。

無線LANに関するトラブル

※無線LANをご利用になる場合は、本商品装着用の無線LANカード（WL54AG）を別途ご用意ください。（無線LANカードの取り付けについては、無線LANカードに添付の取扱説明書をご参照ください。）

現　象	原因と対策
ネットワーク名を忘れてしまった	●本商品の工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、本商品の側面にあるラベルに記載されています。 ●本商品のETHERNETポートに接続したパソコンから、クイック設定Webの［詳細設定］－［無線LAN側設定］内の「無線LANアクセスポイント（親機）設定」で確認することもできます。 ●Atermシリーズの無線LAN端末（子機）をご利用の場合は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」の「ネットワーク一覧」で、「スキャン」をクリックして本商品を検索してください。ネットワーク名とアクセスポイント名で本体を識別できます。
データ保護設定（暗号化）のキーを忘れてしまった	●本商品の暗号化キーは、本商品の側面にあるラベルに記載されています。 ●ETHERNETポートに接続したパソコンから、クイック設定Webの［詳細設定］－［無線LAN側設定］内の「暗号化」で確認することもできます。
らくらく無線スタートが成功しない	●本商品の暗号化が解除されている →クイック設定Webの［詳細設定］－［無線LAN側設定］内の「暗号化」で暗号化設定を行ってください。 ●本商品のMACアドレスフィルタリングの設定がいっぱいになっている →その場合はらくらく無線スタートの設定ができません。クイック設定Webの［詳細設定］－［MACアドレスフィルタリング（無線）］で設定を確認してください。 ●無線LAN端末（子機）がWL54TEの場合、WL54TEに既に何か設定がされている →WL54TEをいったん初期化して設定してください。 ●パソコンでファイアウォール、ウィルスチェックなどが動作している →設定の前にファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。設定が完了したらもう一度必要な設定を行ってください。

現　象	原因と対策
らくらく無線スタートが成功しない (つづき)	●パソコンに設定された固定 IP アドレスが無線 LAN アクセスポイント（親機）のネットワーク体系とあっていない →パソコンの設定で「IP アドレスを自動的に取得する」もしくは「DHCP サーバーを参照」になっていることを確認してください。（☛P31「パソコンのネットワークを設定する」参照） ●既に古いバージョンのドライバやユーティリティがインストールされている →古いバージョンのドライバやユーティリティをアンインストールし、らくらく無線スタート対応のユーティリティをインストールし直してから行ってください。 ●本商品のらくらくスタートボタンを長く押しすぎている →らくらくスタートボタンは、POWER ランプが緑点滅状態になったらいったん離します。無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書の手順に従ってもう一度らくらく無線スタートを行ってください。 ●無線 LAN 端末（子機）のほかにネットワークデバイス（ETHERNET ボードなど）が動作している → ETHERNET インタフェースを搭載したパソコンの場合 LAN カードおよび LAN ボード機能を停止させてから、サテライトマネージャのらくらく無線スタートで設定を行ってください。 ●本商品を HUB モードに設定した場合は、らくらく無線スタートはご利用になれません。
無線 LAN 端末（子機）から本商品に接続できない	●本商品の電源が入っているか、確認してください。 ●本商品の拡張カードスロットに無線 LAN カードが入っているか、しっかり奥まで挿入されているか、確認してください。また、無線 LAN カードのランプが同時に点滅しているか、確認してください。 ●本商品との距離が離れすぎていないか、確認してください。 ●無線 LAN 端末（子機）に WL54AG（無線 LAN カード）を使用している場合は、ランプのつき方を確認してください。 消灯している場合は、無線 LAN 端末（子機）が本商品を正しく認識していません。本商品との通信の設定をやり直してください。

（次ページに続く）

現　象	原因と対策
無線LAN端末（子機）から本商品に接続できない （つづき）	●無線LAN端末（子機）にWL54AG（無線LANカード）を使用している場合は、サテライトマネージャの［ネットワーク一覧］で、チェックの入っている接続先を選び直してみてください。 ●ネットワーク名（SSID）があっているか、確認してください。 本商品の設定値は、クイック設定Webの［詳細設定］－［無線LAN側設定］内の「無線LANアクセスポイント（親機）設定」で確認できます。 ※無線LANアクセスポイント（親機）の工場出荷時のネットワーク名（SSID）は、無線LANアクセスポイント（親機）の側面にあるラベルに記載されています。 ●暗号化設定（暗号化方式、強度、暗号化キー）があっていることを確認してください。 暗号化キーは、大文字、小文字の区別がありますので、注意して入力してください。また、パソコンや無線LANカードによっては暗号化強度、暗号化キーの呼び方が異なる場合がありますのでご注意ください。 （例）暗号化強度 WEP64bit→40bit WEP128bit→104bit 暗号化キー Windows® XPのワイヤレスネットワークでは「ネットワークキー」 MacintoshのAirMacでは「パスワード」 ●通信モードがあっているか、確認してください。 本商品との通信は「インフラストラクチャ通信」で使用します。 ※Atermシリーズの無線LAN端末（子機）をご利用の場合は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択して、「ネットワーク一覧」で「ネットワーク名」をクリックし、「設定」をクリックして確認します。 ●コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信がきれる場合があります。お互いを数メートル以上離してお使いください。 ●近くに隣接する無線チャネルを使っている場合は、無線チャネルを確認して、別のチャネルに変更してください。

現　象	原因と対策
本商品と無線LAN端末（子機）の電波状態が悪い	●電波の届く範囲まで無線LAN端末（子機）を移動したり、本商品と無線LAN端末（子機）の向きを変えたりして電波状態を確認してください。
「アドホック通信」で通信できない	●通信モードを「アドホック通信」でご使用の場合は、［チャネル番号］が一致しているか、確認してください。 ●WL54AG（無線LANカード）で「アドホック通信」を行う場合は、［無線動作モード］の「802.11a」または「802.11b」を選択してください。 ※［チャネル番号］、［無線動作モード］の確認は、サテライトマネージャのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択して、「ネットワーク一覧」で「ネットワーク名」をクリックし、［設定］をクリックして確認します。
無線状態が良好なのに、通信できない	●固定IPアドレスでお使いの場合は、本商品と無線LAN端末（子機）に接続しているパソコンのネットワーク体系を一致させてください。 例：本商品が192.168.0.1のとき、無線LAN端末（子機）は192.168.0.X
無線状態が良好なのに、速度がでない	●近くに隣接する無線チャネルを使っている場合は、無線チャネルを確認して、別のチャネルに変更してください。 ●本商品と無線LAN端末（子機）が近すぎる場合は、本商品と無線LAN端末（子機）を1m以上離してください。 また、Atermシリーズの無線LAN端末（子機）をご利用の場合は、サテライトマネージャの設定画面で「送信出力」を下げてみてください。ただし、その場合は、遠くにある無線LAN端末（子機）から接続しにくくなります。
AVサーバなどのストリーミングをしていると画像が乱れたり音が飛ぶ	●Atermシリーズの無線LAN端末（子機）をご利用の場合、サテライトマネージャの設定で「ストリーミングモード」が「自動」のときに、画像の乱れや音声の途切れなどが発生する場合は、「ON」に設定してください。 ●AVサーバのレートを低品質に下げてご利用ください。 ●無線状態が悪い場合は、電波状態が良好となるところに移動させてください。
Windows® XPの［ワイヤレスネットワーク］の設定で、通知領域に「ワイヤレスネットワーク接続」のバルーンが表示されない	●バルーンは一度表示されると消えてしまう場合があります。その場合は、ワイヤレスネットワーク接続のアイコンを右クリックして、「利用できるワイヤレスネットワークの表示」をクリックすると、設定を行うことができます。 ●無線LAN端末（子機）のドライバが正しくインストールされていない場合があります。いったんドライバを削除してから、もう一度ドライバをインストールしてください。

ご利用開始後のトラブル

現　象	原因と対策
時々通信が切れる	●ブロードバンドモデム/回線終端装置側のトラブルシューティングをご確認ください。特にADSL モデムに接続の場合はノイズ環境により左右されます。
途中から通信速度が遅くなった	
通信が切断されることがある	
使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.0.xxx　は、ハードウェアのアドレスが....と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された	●［OK］をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう一台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記の手順を行って IP アドレスを再取得してください。 **【IP アドレスの再取得】** **＜ Windows® XP の場合＞** ①［スタート］－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックする ②「ipconfig /renew」を入力して［Enter］キーを押す ③IP アドレス（IP Address）が「192.168.0.XXX」になることを確認する **＜ Windows 2000® Professional の場合＞** ①［スタート］－［プログラム］－［コマンドプロンプト］をクリックする ②「ipconfig /renew」を入力して［Enter］キーを押す ③IP アドレス（IP Address）が「192.168.0.XXX」になることを確認する **＜ Windows® Me/98SE/98 の場合＞** ①［スタート］－［ファイル名を指定して実行］をクリックする ②「winipcfg」を入力して［OK］をクリックする ③Ethernet アダプタ情報のプルダウンウィンドウから使用しているアダプタ名を選択する ④［解放］をクリックして、IP アドレスが「0.0.0.0」になることを確認する 「IP アドレスはすでに解放しています」と表示されたときは、［OK］をクリックして⑤へ進んでください。 ⑤［書き換え］をクリックして、IP アドレスが「192.168.0.xxx」になることを確認する

現　象	原因と対策
前回はできたのにインターネット接続ができない （PPPoE モード、ローカルルータモード共通）	●本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。 →電源を切ったあとは、10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。 ●パソコンに IP アドレスが自動取得されていません。 →IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に電源が立ち上がって装置内部の処理が完了している必要があります。 下記のどちらかの方法で取得してください。 a.パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れる（起動後、上記を参照して再度パソコンの IP アドレスを確認する。） b.P29 の【IP アドレスの再取得】を行う
前回はできたのにインターネット接続ができない （PPPoE モードの場合）	●ブロードバンドモデム/回線終端装置の電源が入っていることを確認してください。 ●ADSL モデムの場合、ADSL リンクが確立していることを確認してください。
前回はできたのにインターネット接続ができない （ローカルルータモードの場合）	●ブロードバンドモデム/回線終端装置の電源が入っていることを確認してください。 ●ブロードバンドモデム/回線終端装置と本商品の電源投入順序によっては本商品の WAN 側 IP アドレスが正しく取得できないことがありますので、クイック設定 Web の［情報］－［現在の状態］で［IP 解放］をクリックしてから［IP 取得］をクリックして IP アドレスを更新してください。
本商品が正常に動作しないが、原因がわからない	●設定に誤りがある場合があります。 どうしても動作しない場合は、本商品を初期化して工場出荷時の状態に戻し、最初から設定し直してください。（☛P44）
本商品のバージョンを確認したい	●クイック設定 Web の「情報」－「現在の状態」の「ファームウェアバージョン」で確認できます。

パソコンのネットワークを設定する

パソコンのネットワークの設定は以下の方法で設定します。

※ OS が Windows® の場合、インターネットオプションの［LAN 設定］でプロキシサーバーを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

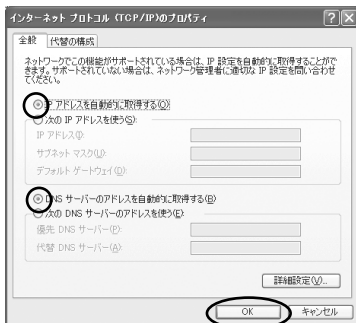
Windows® XP の場合

1. ［スタート］－［コントロールパネル］を選択する

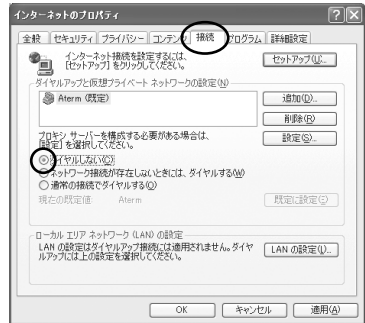
2. ［ネットワークとインターネット接続］をクリックし、［ネットワーク接続］をクリックする

3. ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

4. ［全般］タブをクリックし、［インターネットプロトコル（TCP/IP)］を選択し、［プロパティ］をクリックする

5. ［IP アドレスを自動的に取得する］と［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択して［OK］をクリックする

6. ［OK］または［閉じる］をクリックする

7. ［戻る］をクリックし、［ネットワークとインターネット接続］画面の［インターネットオプション］をクリックする

8 ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、［ダイヤルしない］を選択する

9 ［OK］をクリックする

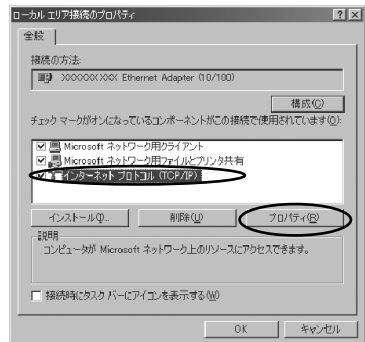
「本商品とパソコンの接続を確認する（IP アドレスの確認）」（☛P37）へ

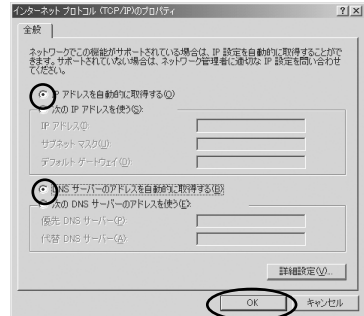
Windows® 2000 Professional の場合

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択する

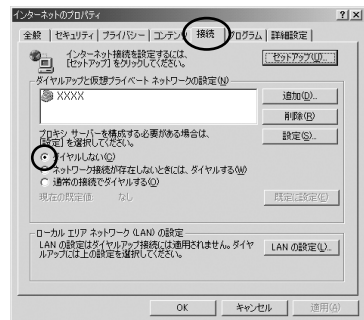
2 ［ネットワークとダイヤルアップ接続］をダブルクリックする

3 ［ローカルエリア接続］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

4 リストの［インターネットプロトコル（TCP/IP)］を選択し、［プロパティ］をクリックする

（次ページに続く）

5 ［IP アドレスを自動的に取得する］と［DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する］を選択して［OK］をクリックする

6 ［OK］をクリックする

7 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択し、［インターネットオプション］アイコンをダブルクリックする

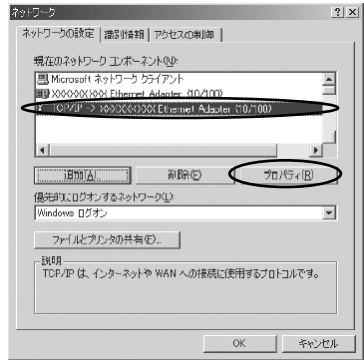
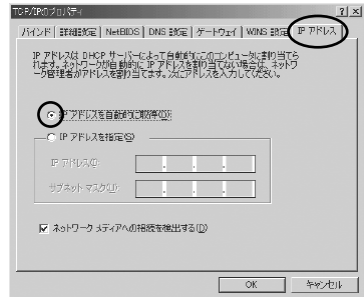
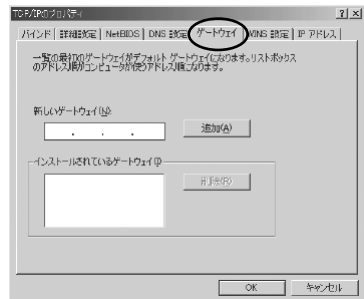
8 ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、［ダイヤルしない］を選択する

9 ［OK］をクリックする

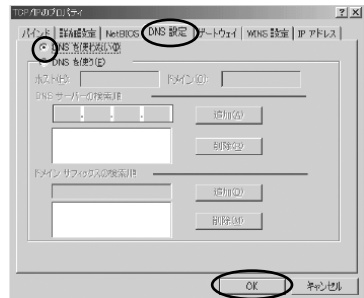
➡「本商品とパソコンの接続を確認する（IP アドレスの確認）」（☛P37）へ

Windows® Me/98 の場合

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択する

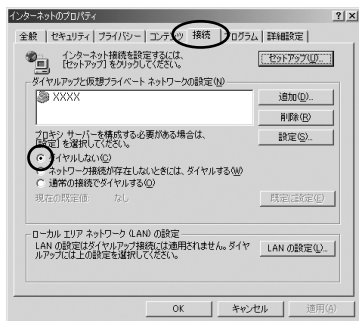
2 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックする

3 リストの［TCP/IP －＞お使いのLAN カード（またはお使いのLAN ボード)］を選択し、［プロパティ］をクリックする

4 ［IP アドレス］タブをクリックし、［IP アドレスを自動的に取得］を選択する

5 ［ゲートウェイ］タブをクリックし、何も指定されていないことを確認する

6 ［DNS 設定］タブをクリックし、［DNS を使わない］を選択して［OK］をクリックする

（次ページに続く）

7 ［OK］をクリックする

8 再起動の指示があった場合はパソコンを再起動する

9 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択し、［インターネットオプション］アイコンをダブルクリックする

10 ［接続］タブをクリックし、リストにダイヤルアップの設定がある場合は、［ダイヤルしない］を選択する

11 ［OK］をクリックする

「本商品とパソコンの接続を確認する（IP アドレスの確認）」（☛P37）へ

Mac OS X の場合

以下は、Mac OS X （v10.4 Tiger）の例です。

1 アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する

2 ［表示］を［内蔵 Ethernet］にし、［TCP/IP］タブをクリックして［IPv4 の設定］（または［設定］）を［DHCP サーバを参照］にする

3 ［DHCP クライアントID］と［DNS サーバ］、［検索ドメイン］を空白にする

画面は、Mac OS X（v10.4 Tiger）を例にしています。上記 OS 以外をご利用の場合は、ご利用の OS マニュアルをご覧ください。

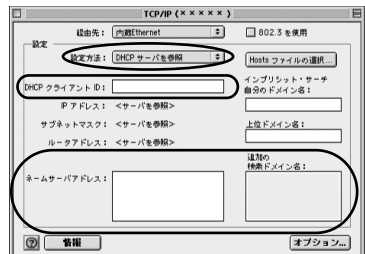
4 ［今すぐ適用］をクリックし、ウィンドウを閉じる

「本商品とパソコンの接続を確認する（IP アドレスの確認）」（☛P37）へ

Mac OS 9.x/8.x の場合

1 アップルメニューの［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開く

2 ［経由先］を［内蔵 Ethernet］にする

3 ［設定方法］を［DHCP サーバを参照］にし、［DHCP クライアント ID］と［ネームサーバアドレス］、［追加の検索ドメイン名］を空白にして、ウィンドウを閉じる

画面は、Mac OS 9.2.2 を例にしています。上記 OS 以外をご利用の場合は、ご利用の OS マニュアルをご覧ください。

4 確認のダイアログが表示されたら［保存］をクリックする

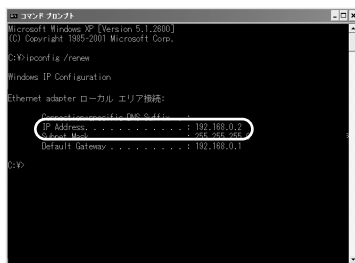
「本商品とパソコンの接続を確認する（IP アドレスの確認）」（☛P37）へ

本商品とパソコンの接続を確認する（IP アドレスの確認）

本商品とパソコンの接続は、以下の方法で確認します。

※ IP アドレスが取得できなかった場合は、再度パソコンのネットワークの設定を行ってください。（☛P31「パソコンのネットワークを設定する」）

※ 本商品の IP アドレスは、初期状態「192.168.0.1」に設定されています。
IP アドレスを変更する場合は、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」の「LAN 側設定」をご覧ください。
（「機能詳細ガイド」は、「つなぎかたガイド」（別紙）に記載の URL からご覧ください。）

はじめにパソコンの電源が入っていることを確認し、本商品背面の ETHERNET ポート状態表示 LED が点灯していることを確認してください。

Windows® XP/2000 Professional の場合

1 **［スタート］－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行する**

※ Windows® 2000 Professional の場合は、［スタート］－［プログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を実行します。

2 **［コマンドプロンプト］の画面が表示されたら、「ipconfig /renew」と入力して、［Enter］キーを押す**

3 **［Ethernet adapter ローカルエリア接続：］が表示され、IP アドレス（IP Address）が「192.168.0.x」になっていることを確認する**
（x は 1 を除く任意の数字です）

4 **「exit」と入力して、［Enter］キーを押す**

Windows® Me/98 の場合

1 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「winipcfg」と入力後、［OK］をクリックする

2 ［Ethernet アダプタ情報］の ▼ をクリックし、お使いの LAN カード／ボードを選択する

3 IP アドレスが「192.168.0.x」となっていることを確認する（x は 1 を除く任意の数字です）

4 ［OK］をクリックする

Mac OS X の場合

以下は、Mac OS X（v10.4 Tiger）の例です。

1 アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する

2 ［表示］を［内蔵 Ethernet］にし、［TCP/IP］タブをクリックして、IP アドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する（x は 1 を除く任意の数字です）

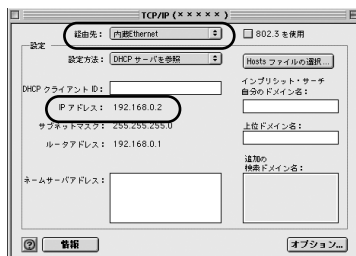
画面は、Mac OS X（v10.4 Tiger）を例にしています。上記 OS 以外をご利用の場合は、ご利用の OS マニュアルをご覧ください。

3 ウィンドウを閉じる

Mac OS 9.x/8.x の場合

以下は、Mac OS 9.2.2 の例です。

1 アップルメニューの［コントロールパネル］の［TCP/IP］を開く

2 ［経由先］を［内蔵 Ethernet］にして、IP の設定画面が表示されたら、IP アドレスが「192.168.0.x」になっていることを確認する（x は 1 を除く任意の数字です）

画面は、Mac OS 9.2.2 を例にしています。上記 OS 以外をご利用の場合は、ご利用の OS マニュアルをご覧ください。

3 ウィンドウを閉じる

JavaScript® の設定を確認する

WWW ブラウザ(クイック設定 Web)で設定を行うには JavaScript® の設定を有効にする必要があります。

※WWW ブラウザの設定でセキュリティを「高」に設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定できない場合は、以下の手順で JavaScript® を「有効にする」に設定してください。

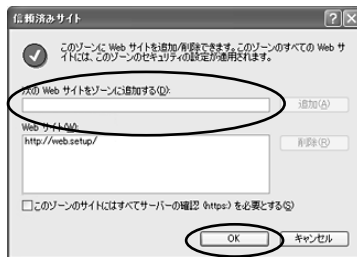
Internet Explorer の場合

Windows® XP で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Windows® XP で Internet Explorer Ver.6.0 を使用している場合の例です。なお、Windows® 2000 Professional/Me/98 で設定する場合や、Internet Explorer Ver.5.5 以上を使用している場合にも下記と同じ手順で設定できます。

1. [スタート] − [コントロールパネル] − [クラシック表示に切り替える] − [インターネットオプション] をダブルクリックする
2. [セキュリティ] タブをクリックし、[信頼済みサイト] をクリックする
3. [サイト] をクリックする
4. [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする] のチェックを外す

5. [次の Web サイトをゾーンに追加する] に「http://web.setup/」を入力し [追加] をクリックし、[OK] をクリックする

※ IP アドレス(工場出荷時は 192.168.0.1)を入力して設定画面を開く場合には、「192.168.0.1」(または設定した IP アドレス)と入力します。

6. [レベルのカスタマイズ] をクリックし、下向き▼(矢印)をクリックし、画面をスクロールする

(次ページに続く)

7 ［アクティブ スクリプト］を［有効にする］に変更し、［OK］をクリックする

8 ［OK］をクリックする

Mac OS X で Internet Explorer をご利用の場合

以下は、Mac OS で Internet Explorer Ver.5.1 を使用している場合の例です。
なお、Ineternet Explorer Ver.5.1 以上を使用している場合も下記と同じ手順で設定できます。

1 インターネットエクスプローラを起動してメニューバーの［Explorer］から［環境設定］をクリックする

2 ［Web ブラウザ］から［セキュリティゾーン］をクリックする

3 ［ゾーン］から［信頼済みサイトゾーン］をクリックする

4 ［サイトの追加］をクリックする

5 ［追加］をクリックする

6 「http://web.setup/」と入力する

※ IP アドレス（工場出荷時は 192.168.0.1）を入力して設定画面を開く場合には、「192.168.0.1」（または設定した IP アドレス）と入力します。

7 ［このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする］のチェックを外す

8 ［Web ブラウザ］から［Web コンテンツ］をクリックする

9 ［アクティブコンテンツ］で、［スクリプトを有効にする］にチェックを入れる

10 ［OK］をクリックし、メニューバーの[Explorer]から[Explorer 終了]をクリックする

※ Internet Explorer を一度終了させないと、設定は反映されません。

Netscape® の場合

Windows® XP で Netscape® をご利用の場合

以下は、Windows® XP で Netscape® 7.1 を使用している場合の例です。
なお、Windows® 2000 Professional/Me で設定する場合や、Netscape® 7.0 以上を使用している場合にも下記と同じ手順で設定できます。

1 Netscape® を起動する

2 メニューバーから［編集］－［設定］をクリックする

3 ［カテゴリ］の中から［詳細］－［スクリプトとプラグイン］をクリックする

4 ［JavaScript を有効にする］の［Navigator］にチェックを入れる

5 ［OK］をクリックする

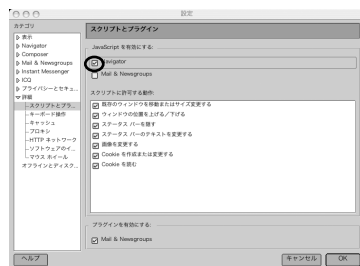
Mac OS X で Netscape® をご利用の場合

以下は、Mac OS で Netscape® 7.1 を使用している場合の例です。
なお、Mac OS で Netscape® 6.1 以上を使用している場合も下記と同じ手順で設定できます。

1 Netscape® を起動する

2 メニューバーから［Netscape］－［環境設定］をクリックする

3 ［カテゴリ］の中から［詳細］－［スクリプトとプラグイン］を選択する

4 ［JavaScript を有効にする］の［Navigator］にチェックを入れる

5 ［OK］をクリックし、メニューバーの［Netscape］から［Netscape を終了］をクリックする

※ Netscape® を一度終了させないと、設定は登録されません。

本商品を初期化する

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して購入時の状態に戻すことをいいます。
対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。初期化を行うと本商品のすべての設定が消去されますのでご注意ください。ただし、初期化を行う前に、現在の設定内容をパソコンのハードディスク内に保存すれば、初期化後、復元することができます。（→クイック設定 Web の［メンテナンス］－［設定値の保存&復元］にて保存できます。）
なお、初期化を行っても、購入後にお客様がバージョンアップした本商品のファームウェアはそのままです。
初期化には、以下の方法があります。ご利用しやすい方法で行ってください。

クイック設定 Web で初期化する

1 パソコンを起動する

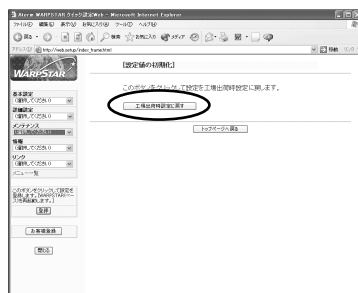
2 WWW ブラウザを起動し、「http://web.setup/」を入力し、クイック設定 Web のページを開く

本商品の IP アドレスを入力しても開きます。（工場出荷時は 192.168.0.1 です。）
例：http://192.168.0.1/

3 ユーザー名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、［OK］をクリックする

ユーザー名は、すべて半角小文字で入力してください。

4 ［メンテナンス］の をクリックし、［設定値の初期化］を選択する

5 ［工場出荷時設定に戻す］をクリックする

※機種により画面は異なります。

6 ［OK］をクリックする

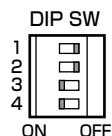
本商品前面の各ランプが点滅して、本商品が再起動します。

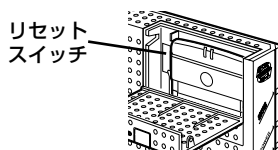
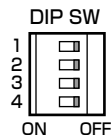
ディップスイッチで初期化する

本商品のディップスイッチを使って初期化を行います。ディップスイッチは、背面にあります。

1 背面にあるディップスイッチの 3、4 を「ON」にする

つまようじなど先の細いもので、スイッチの根元に力を加えて「ON」側に倒してください。

DIP SW
1
2
3
4
ON OFF

2 側面の開閉カバーを開け、ボールペンの先などでリセットスイッチを押す

前面ランプが交互に点滅したあと、POWER ランプが緑色に点灯すると初期化が完了します。

3 背面にあるディップスイッチの 3、4 を「OFF」に戻す

4 もう一度、側面のリセットスイッチを押す

手順 2 でリセットスイッチを押してから、10 秒以上の間隔をあけてください。

確認シート

インフォメーションセンターにお問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

●お客様宅内環境確認シート

■お客様情報

●お客様氏名	●ユーザー ID（認証 ID） @
●ご契約番号	
●ご契約プロバイダ名	●回線種別 タイプ 1 ・タイプ 2

■他接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください。）

1.なし
2.あり（事業者名：　　　　契約時期：　　年　　月頃）

■パソコン環境

●コンピュータ環境
1.メーカー製　メーカー名（　　　　）型番（　　　　）
2.自作機

●ご利用 OS
1.Windows® XP　2.Windows® 2000 Professional　3.Windows® Me
4.Windows® 98SE（Second Edition）　5.Windows® 98
6.Mac OS（Ver.　　　　）　7.その他

●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください）
a.ウィルス対策ソフト（製品名：　　　　）
b.ファイアウォールソフト（製品名：　　　　）
c.インターネット表示高速化ソフト（製品名：　　　　）

●周辺機器の有無
1.なし　2.あり（機器名等：　　　　）

■ LAN 環境

●ご利用の LAN アダプター名	●ハブを利用して複数台のパソコンを接続していますか？ 1. 1 台のみ　2.複数台を接続（　）台

●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線 LAN の使用
1.なし　2.あり　種類：（ハブ・ BR ・無線 LAN）　製品名（　　　　）

■ご自宅・周辺環境

●住居形態

1.一軒家（　　）階建　　2.集合住宅（アパート・マンション・公団住宅）（　　）階

●周辺環境（ご自宅のお近くにある該当するものすべてに○をつけてください。）

1.鉄道　2.高速・高架道路　3.大きな河川・湖　4.高圧送電線
5.電波塔・アンテナ　6.放送局　7.工場　8.空港
9.自衛隊・米軍基地　10.その他（　　　　　　　　　）

●宅内環境（本商品設置周辺の電源を利用している状況を確認してください。）

a.本商品の１ｍ以内にノイズ源がある（冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど）	はい・いいえ
b.本商品をパソコンの上に載せている	はい・いいえ
c.本商品の電源をたこ足配線でとっている	はい・いいえ
d.本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ
e.その他	

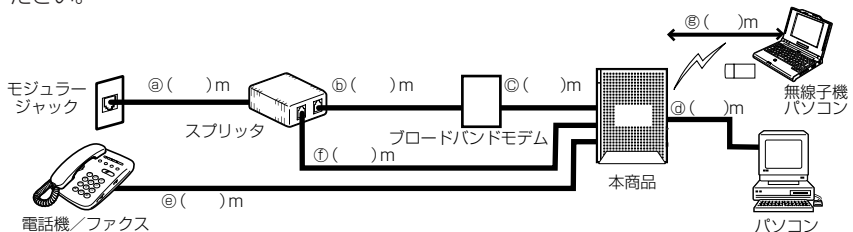
■電話回線状況

●モジュラージャック個数（電話機のさしこみ口）	**● PBX 交換器**（ホームテレフォン、ビジネスフォン等）	**●ファクス専用機**
（　　　　）個 ※複数ある場合､すべてのモジュラージャックで接続確認してください｡他のモジュラージャックに通信機器等は接続しないでください。	なし・あり	なし・あり

●電話回線を併用するサービスの有無（以下の中で、現在宅内にあるものすべてに○をおつけください。）

1.テレフォンアダプタ（KDDI、日本テレコムなど）
2.ドアフォン（インターフォンと電話機が電話回線を共有）
3.ホームセキュリティ（セコム、SOK など）　4.ガス警報機・検針器
5.火災報知器　6.CATV、CS 放送（SKY PerfecTV!など）
7.その他（　　　　　　　　　　）

●宅内配線図

ご自宅内の配線の長さをご記入ください。（単位：メートル）
※ADSL でタイプ２をご利用のお客様は、ⓕ の欄は未記入で結構です。
※CATV/FTTH をご利用のお客様は、ⓐ の欄にモジュラージャックから回線終端装置までの距離を、ⓕ の欄に電話回線モジュラージャックから本商品までの距離を、ご記入ください。

状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

●接続状況確認シート

ご契約先プロバイダへお問い合わせいただく前に、ご記入ください。

■本商品のランプの点灯／点滅状況	
各ランプの機能については別紙に記載のホームページにある「製品仕様」を参照してください。	
●前面	
STATUS	緑点灯、赤点灯、橙点灯、消灯
POWER	緑点灯、緑点滅、赤点灯、赤点滅、橙点灯、橙点滅、緑橙点滅、緑赤点滅、消灯
PPP	緑点灯、遅い緑点滅、速い緑点滅、橙点灯、消灯
DATA/AIR	緑点灯、緑点滅・橙点灯、橙点滅、消灯
VoIP	緑点灯、緑点滅、赤点灯、赤点滅、橙点灯、橙点滅、緑橙点滅、消灯
●背面	
ブロードバンド接続ポート状態表示LED	点灯、点滅、消灯
ETHERNET ポート状態表示LED	点灯、点滅、消灯

■その他（ハブ、無線LAN等で複数台のパソコンを接続している方のみお答えください。）	
●ハブなどを取り除き、１台のみで接続して状況は改善しましたか？	はい・いいえ
● その他、ご質問等ございましたらご記入ください。（お困りになっていること等）	

● IP 電話サービス状況確認シート

ご契約のプロバイダへお問い合わせいただく前に、ご確認・ご記入ください。

■接続状況	
●電話機	メーカー名（　　　　　　　　　　）型番（　　　　　　　　　）
●電話機の種類	（あてはまるものすべてに○をつけてください） 1. ファクス機能付き 2. LCR/ACR 機能付き 3. コードレス子機付き
●電話回線の種別	トーン（PB）／パルス（DP10）（DP20）
■電話サービス加入状況（あてはまるものすべてに○をつけてください。）	
1. マイライン（加入会社：　　　　　　　　　　） 2. LCR/ACR（加入会社：　　　　　　　　　　） 3. プッシュホン 4. ナンバー・ディスプレイ／ネーム・ディスプレイ 5. ナンバー・リクエスト	6. キャッチホン／キャッチホン 2 7. キャッチホン・ディスプレイ 8. ダイヤルイン 9. ボイスワープ 10. L モード

お問い合わせ

お問い合わせについて

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」をご参照のうえ、別途添付のお問い合わせ先もしくは、ご契約いただいたプロバイダまたは IP 電話接続事業者のお問い合わせ先へお問い合わせください。

● パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。

● 回線接続の条件などについてのお問い合わせは、ご契約のプロバイダへお願いいたします。

● IP 電話の設定および利用に関するお問い合わせは、ご契約いただいたプロバイダまたは IP 電話事業者のお問い合わせ先にご連絡ください。

本商品の輸送時のお取扱いについて

故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する際には、本商品一式（添付品含む）をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材に梱包してください。

返却先は、ご契約いただいたプロバイダのお問い合わせ先にてご確認ください。

お願い

・**パソコンの設置や操作方法**などについてのお問い合わせは、**各パソコンのサポートセンター**などへお願いいたします。

・**回線接続の条件**などについてのお問い合わせは、**ご契約のプロバイダ**へお願いいたします。

・**IP電話の設定および利用**に関するお問い合わせは、**ご契約いただいたプロバイダ**または**IP電話事業者のお問い合わせ先**にご連絡ください。

いこの取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

NECアクセステクニカ株式会社
Aterm WR7610HV お使いになる前に　第4版

ND-23386(J)-01
2005年9月